新型コロナウイルス感染症に関連した 学籍、授業料徴収等の特別措置について

2021年2月8日
教育学部

下記のとおり特別措置を実施することとなりましたので、1～6のいずれかに該当し、手続きを希望する場合は、提出期限までに学生支援チームまで書類を提出してください。

1. 特例による在学期間延長（在学年限を超える見込みの場合）

※提出期限：2021年2月19日（金）期限厳守

新型コロナウイルス感染症の影響による学業の中断のために卒業できず、在学期間を延長することが可能とされました。また、延長した期間の授業料を不徴収とすることが可能とされました。（最大12ヶ月）

（対象）2021年4月時点で残在学月数が12ヶ月未満の学生

（提出書類）「特例による在学期間延長願」「授業料不徴収希望申請書」「指導教員等による意見書」「新型コロナウイルス感染症に関連した学籍、授業料徴収等の特別措置に関する理由書」

2. 卒業延期

※提出期限：2021年2月19日（金）期限厳守

新型コロナウイルス感染症の影響により、卒業要件を満たしていても、引き続き在学を希望する場合には、卒業を延期することが可能とされました。また、延長した期間の授業料を不徴収とすることが可能とされました。（最大12ヶ月）

（対象）2021年3月に卒業要件を満たした学部学生

（提出書類）「卒業延期願」「授業料不徴収希望申請書」「指導教員等による意見書」「延長期間における行動計画書」「新型コロナウイルス感染症に関連した学籍、授業料徴収等の特別措置に関する理由書」

3. 在学期間延長に伴う授業料の不徴収

※提出期限：2021年2月19日（金）期限厳守

新型コロナウイルス感染症の影響による学業の中断のために卒業できず、標準修業年限を超えて在学期間を延長することとなった学生について、2021年度の授業料のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた期間に相当する期間の授業料を不徴収とすることが可能とされました。（最大12ヶ月）

（対象）2021年4月以降に標準修業年限を超えて在学する学部学生

（提出書類）「授業料不徴収希望申請書」「指導教員等による意見書」「新型コロナウイルス感染症に関連した学籍、授業料徴収等の特別措置に関する理由書」

4. 長期履修制度の適用

※提出期限：2021年2月19日（金）期限厳守

新型コロナウイルス感染症の影響を理由とする長期履修制度の適用が認められることとなり、最終年次や年度途中（A1A2、A1タームの開始）から長期履修を開始することも可能とされました。

（対象）2021年度に在籍する学部学生

（提出書類）「長期履修申請書」「指導教員等による意見書」

5. 再入学の場合の学費（検定料・入学料・授業料）の不徴収

※提出期限：2021年2月19日（金）期限厳守

新型コロナウイルス感染症の影響による学業の中断にも関わらず、何らかの事情により休学および在学延長ができずに退学し、その後再入学する場合、再入学にかかる検定料、入学料および授業料（最大12ヶ月）を不徴収とすることが可能とされました。

（対象）2021年度に在籍した学部学生

（提出書類）「授業料等不徴収希望申請書」「指導教員等による意見書」「新型コロナウイルス感染症に関連した学籍、授業料徴収等の特別措置に関する理由書」

6. 休学

※提出期限：2021年2月19日（金）期限厳守

新型コロナウイルス感染症の影響により、学業に支障があることを理由とする休学を許可し、当該休学期間を休学可能期間（前期課程および後期課程を通じて48ヶ月）に含めないことが可能とされました。

（対象）2021年度に在籍する学部学生

（提出書類）「休学願（コロナ用）」「指導教員等による意見書」「新型コロナウイルス感染症に関連した学籍、授業料徴収等の特別措置に関する理由書」

※上記の休学が可能な期間は、2022年3月31日までです。

※新型コロナウイルス感染症による経済的理由は、休学期間に算入されない休学には含まれませんので、ご注意ください。

各提出書類の様式は以下のURLからダウンロードしてください。

https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/DbPMAAVJRkCA0kQBIXF3qkV9azRHHVZEbND6sQQRsu_HX